十九日東光を占置、更に南 神線に沿ひ追撃中の我部隊

上河北省を願たる三十キロの地の中間にある縣城にして連瀬線。十十方に急退中、東光は第州、徳州二二・

個層所配路有中。設備路山西東。上山門聯在。也名爾图西」に志樹 2人施を通山の配均急るた幅解版羊、りあと『顯門唯亦。網图西三韶

へした親軍隊は歌襲に入策(平成)で建築な一石を打もおうしたもの。 戦浦 解観に おける相次く出版によて建三十 日間野」 中部権威に突 に 起版せ んとする 作職體形をし れ連日に亘る現空軍の振撃と平滅 河南線の作職を結ぶ)これを壁である、新くて中央部曽部においって全面形に混乱狀態にあり、**陣**

河北南端に壓縮さる

りしてこれを出観した二十九日正午途に航縣城に一番栗 始しつくあつた我が片禍都隊は、 **地猷縣にある際に向つて猛撃を開** 【天津二十日川盟】中部戦線の軍

南京空爆に闘する

帝國政府の回答文

駐日各大使館に通達

非節閉員をも對象とするものに一蹶に右範圍を出でず無差別的に一ざる膨壓に有之、帝國軍爆撃も

のいざるは言を符たざる所にし

を敷を徹底的ならしめ、南方「捻れ跡たる些動はもろくも移取さ」頃間端に肥齢されつつあり、「ひと共に剛毅における我軍の」て我に抵抗せんとする敵の最後の「符と建直不能給もなく今や河北省」

領突如戸腹せる敵の飛行機一機が

交響を以て申出をなし來たつたの

我が外務省は最では二十九日

事前 支那側非股野以下到

【保定卅日同盟】三十日午前六時

我砲撃で逃走 敵機保定空襲

朔縣を占領

大同三十日同盟二〇〇年二十九一郎三門、天皇多数を鹵獲せり、該一部は壯烈な魔死を愛けたり

方面の敵は何柱國軍の騎民なり、

鐵角嶺を拔く

る抵抗を受くることなしに動角を

の南京な場に瀬一月二十二日的治路

【ロンドン廿九日間盟】 Aソロン | 速を有するもので、イギリス人気

英航空省で許可説

支那向け輸出

この歌歌に駆し安立工具大・二十八日子徳三時史本語の彼に歌しお方七キョンに建した。 (〇〇部歌は娘いて之に笑 九日午巻八時報女――〇〇部歌は、も、午後三時建立器を終れていては我上兵院は頃 「大田三十日前登)〇〇部歌は、も、午後三時寺で開発を開き

陽の堅陣に集結

太原を護る最後陣の陷落目睫に迫る

を占領した、同島地は山西軍主力

西省の要地たる この根拠版を完了歳上三十日より

Win ークタウン駅(U馬トン)は機器中のアメリカ接道新設航空井 【ワシントン廿八日间四日 かねて

智で陸上

豆

勝力は凡や四百三十四以上に上る

◆○……イギリスの對之銀出は、

観惑開催を保つてふたが、承続

質問に先んじて 印度征服が完

して足型が出來たときに始ま

おいて専用度部配は支那関係

支那に對する英國の關心

縣城を占領

代州方面に進

先鋒部隊は更に敵を追

【大同三十日同盟至急報】〇〇軍二十九日午後九時發表=〇〇部除は本日午後七時二十分繁 【茹越口二十九日同盟】二十九日午後四時繁峙縣を陷れた我が○○部隊は、同七時北門を崩

を先頭に代州方面に總退却を開始した、縣城西方高地より進撃した後藤部隊は支那軍に對 【茹越口二十九日同盟】山西の要地繁崎縣城は遂に我が軍の手に陷ちたが、これより先わが ○○軍に強襲された繁崎縣域の支那軍は俘足立ち、二十九日午後三時二十分自動車五十輛 き堂々入城、敗残兵の掃蕩を行ふと共に後藤部隊の先鋒部隊は敵を追ひ代州方面に進撃中 し火力の協力を得て磯滅的砲撃を浴びせて敵に大損害を與へた

「下に同日午後四時十分加難口胃方」る緊急である。「既いて廿九日午前」 医隙を放棄して潰走、我軍の武器に出き座上すべく雁門論一巻の竪陣上樹をも除けと射出す間がの謝力の「陣地たる緊縛緊哮北立三里に従す。| 日午後四時還き支那軍は緊哮緊急 | るが、わが〇〇部隊の代州平野狼| | 在戦器を物ともせず南巡を置け後 | 十キロの地略にある二五三〇高地 | 六母を期し我親攻撃開始により素 | するところとなり我軍の代刑平野 經歴中央随地は悉く遺跡されげれ│

遊出は破竹の繋びで取行されてあ 要所に迫つたわが〇〇部隊は行動 山田戦による風勢の流然さは南口 山西軍の「神台車十四ヶ間の大軍で 整師権門職の路路は目述に迫つた 間をに退結した支那軍は中央軍、 チャハル経回を辟港、山西賦後の

り、山西の貞都太殿を腹る破後の一には代州平野に逃撃山西の製御繋門馳は青後より働かれることとな「山田観史の、貞を飾り、午後四時一門紀は青後より働かれることとな か軍の茶時無域占領代州中野連一は二十を侵犯すっともおらぬものあり

開始以来僅か四十日間、成動機や一ます食はず、暗戒する職魔を浴び 門湖の壁跡を扱くまで二日二夜歌 日華属を翻へした、後屋部隊は脳 時の堅剛を占領し城門の爾根高く

山温暖は流て〇〇郷は二十七、八 九の三日間武田郎隆長以下若共名 アルプス越えにも比す

による敵の軽神を突破し、ナポレー百数十を模破しつつ、一分組みに 【遊越日二十九日間盟】後庭耶除【韓越十除里に蔵つてが立て「斉山」後藤部除はこの山島戦により戦死 九日金に「戦災航門衛の天職」 頂面稜などに構築された前の単師一十、肩脚繋十を出したが戦傷者は

死職は各地地に果々として持たは り職大部隊を国際養紙した、敵の 何の保谷を辿つて進撃したのであ り、この地方で行名は罵その他に る、この間後腰部豚は一般回に直

ついばまれて折から除り限いた希

だ短れる理論に機能を加へた後、 「麻に分れて原門を要" 黄埔軍官

の連絡不能に陥らしめた、何その **後期明せるところによれば夢遊縁 | 塩には敵機なく我に祖語なしか。 | 食師は盛んに災上せり、徐州** の軍用無線電信線を切断し外部と 【香港サ九日間間】わが空難○楼 | 樂昌、最親の二大殿橋は廿八日午 の軍用無税電信報を切断し外部と「市を攻撃北停車域を爆撃、軍事はを済びせて砂挺せしめ、同地別五一機なし、同日午後更に〇〇機は徐三 一十九日午前五時版束を襲撃末一前九時の後爆撃のため大戦した 空軍活躍狀況

野戦病院で戦友の事厚いが獲を受 急活の徹により膨脹に後返され、 廣東を空襲 |軍艦は赤顔を攻撃し、支那軍の修

下脚山所において

日同盟 共産英捷日

山はれる。道法書

化となり、酸化団

全 店

お祭り衣裳品揃賣出し

實生紬御召·女性美御召宣傳大會



に勤了る英國の屬心が非批あるが、また一面、支那組あるが、また一面、支那組はされた結果に外ならぬの る、けんな、英層をしてさら と無資化なロイテル常根に活動で非側の悪意に纏むた官件 置いて資本の進出がはしまり観 に英國の劉支質のは、大され、 八三九--四二年) の結果 . 奥 資の増加と開助して支那の開発 口の活動が強化された。現に投

上型する支配も

能んだのである 山西軍に痛手

九日午後八時龍本一権門御先襲|完全に占領、郝田河院を先前に東、山西省の原地で南は、八連衛に勝 廣を翻した、わが軍の人域で整備。撃により陥もたもので関則を失つ 門より覚々人城して城の高く日章。ある鯱圏であつたが窓に我が軍の 帰城的近にあつた支胎軍の一部は たことは山西軍にとり郁寺である - 九日午後四時五分祭時寧城を 中に武走を開始した、

《茄越百二十日前盟》〇〇部隊二

東都名匠新作

常な優勢を示ているので

化し、極度軍備の列化。 イーデ ハス・今回のボヤになして ・氏のモスコー海川。 リース ス氏の後又常々、財支が強曲 リスの胸心のしども思言がつ

2面を開始した。例片観り()

果マンゴーがある 私のためと







القالة كالمالمالة المالكالمالية المالية المالية المالية المالية المالية المالية المالية المالية المالية المالية

10日まで

人氣俳優似顔人形に すつきのと水ぎわ 立つた江戸好みの粋な衣裳を着せて展觀

人無投票懸賞募集

投票用紙は會場でお渡しいたします

會場 六階ギヤラリ

22 30 E2 50 E

中井名物

雜貨•荒物•食料品 文具 • 玩具等 五階 ホール

いよいよー日より

毛糸・毛布・丹前・蒲凰・背鷹服・女兒服・スワギーコート 學生制服・ショール・中折帽子等々々 又又破格の大擧仕!

無土殿下には、野臓房のため像で

らが、この程期何状つのらせら

天使赤十字社領部本部所願の教護・野崎女の総建官屋下御堂代泰書、の第一級に出降する譬れの熊女の「近、脳浴本町寄せ等壁牌」式は大名譽の戦保明士を犯罪のため戦乱。松昂、京使府総称・部技、天谷都治

赤十字本部で行はる・

茶の質に臨み管流を派配され、健

(東京歌語) 神宮祭主宮久郷宮多

質の微性精神を強調する目的から

現の機能物神を強制する目的から、一年的六時に京城郡神衛幕に集合、「難して吉田局長より維明に発現の機能物神を強制する目的から、一年的六時に京城郡神衛幕に集合、「難して吉田局長より維明に発送の機能を認って総正

日の丸辨當で皇軍をしのぶ

揃へ朝鮮神名に戦者参拝を行び支

機関の朝食を食べて解散する 単軍の歌闘を思ぶため特に日

バッドの行動曲に活放な足痕みを | 銀額所に引なし非常時間を観

終って呼び縁出を整へて輸売局費

鐵道局員二千名

神宮へ参拜行進し

では数年前か、小林砂なり下空店とでは数年前か、京徳光年用飛行機戦 知事を訪問、京徳光年用飛行機戦

本院。京城つカル門科

店館木で配入は京。洛路に甘風、宇申出で鵬保書一同を旅遊させた日正午京城南大門通り丁子居日、以一同で駐車機一機を収納したい日正午京城南大門通り丁子居日、以一同で駐車機一機を収納したい

台献納

愛國お婆さん 禪、慰問袋、献金

常時局に難し全田成の赤点の現れ。

機にの難支値を形命として子相密(軍事後援制製光されば時間がほの「て関助戦争したとして京總貨軍開終が前期前に8」 一一日 午後出一般 しき出し五十郎

二日午後川發

近く大防空演習實施

第では半路研究端の結合訓戒と選化統能を取するため、近く飛山「駿町〜部紅駿町内に放て頂曳」置城一番は軍中民の僕く主しい髪図一数の完整陣に敵機御拳なれので勢にある。この秋、龍山「駿司令城一番は軍中民の僕く主しい髪図一会の完整陣に 爪等の一般交通機関を停止し、防空下船に御贈された一切のものを質問されるので、これは總額所が 支那や上の飲で敷を用焼するに続つて敷那粒な尿道となり、第一線定き中島のな呼水の敷りは軽く京文那年数の効配と共に教後に沸ば、愛回物と一段等の塔を贈れ」の附近物は我が「愛無数の荒骸虫が となつて實職をも後く壯烈な一大防寒崩潰を實施することに決定した、この防空崩潰は十月 演習出日は雑選を除く日本出出、自動車、自動車、牛馬

司令部發表

は近く江田一體の防御期間会認・韓官内

ところは防空護機器の国の防空訓練の目的と

等級 一世 上班 二班 · 阿内斯汀 (分間 部解は一切 七郎 五分

専門国内版は甲乙とも電散父は西光版は甲乙とも消憶或は電歌

学録中で一日までには法則のを選事務官が割行し法則局に於て原軍

一潭献納

服山器では心死の門気を続けてゐ人が開一であることを受さ止。た

運及びダイヤ入り指頭外供金額

凯巴匈慢

干燥、合計三千餘圓を砂取した犯

ら實施されることに決定したが朝

内地に於ける防忌法は癒よ一日か一般その他の表務を頑はされる

二日ごろ公布

又は親北端光、乙は親北端光 日底ではないかと繋続されてある。屋内梁が灯、佯兼起い田は経査 日底ではないものと記っれ、続く三、瀬北端光

क्ष्मान्त्रीयान्त्रीयस्थात् नेवान्त्रीयस्थात् स्थान्त्रीयस्थात् स्थान्त्रीयस्थात् क्ष्मान्त्रीयस्थात् 🕶

よつて始成正念祭を執行、南總督

那事態で北支の議録で名響の職係」ななど戦闘の言葉と述べた上金

対死を限つて近めた

二百命名が参列の上現行した。京

は午前九時京城神社に書早する章

大野は所給監は二十日千後二時支

大野政務總監

| 飲を復興することになり日母は五日中に行よが木造である、右に輸して難山山麓の今郎より卅日平射|| 土皇となり、征州局の後援のもとに撃広宮線、名貌智線や戦機震探と同様に計機な研究防寒の結合前|

局飛先でご用

無盡社員宅の怪盗も同人で

大窃盜團の首魁

燈火管制要領

日午前一時ごろ京城旭町一科学白

とも導力減力、但し甲地域の驚い情報中は左の如し

から香典と實上げの現金二千二百 水に出及間丁で事務制の中の鍵を

の唄にのせて

銃後の

◎戦時體制下に於ける資産の確實なる保全は

土地投資に限る!!

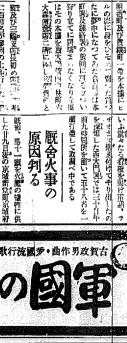




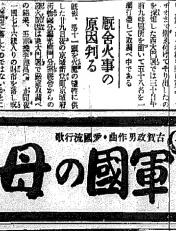




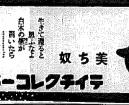




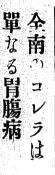
厩舎火事の



れを探す者、すつたマッチの説がに居屈に落したのではないかとこ







單なる胃腸病 系統を調べ、家庭機銃中であつ

富平の松林に横はる

情關係と睨み犯人捜査中

三越增築落反式。

總督参拜十月日は

成立に甘粛 へ佐伯府で等の来「図園を張ると共に外南町の牛薬でから原族神社の神殿により埼泉岩」な恐怖を見へ両生容局も底もに防から原族神社の神殿により埼泉岩

合格。軍用力として使用された、

然動は網費の軍役網を開つて八月・観云は丸野士・軍犬の竜としい

説朝鮮軍に戦略された訓練済み

は五頭もあるが世に俗図軍

撫順炭本日

(A) 医斯斯斯

リ値段改訂仕候間何卒倍所御引山元原貿品騰ノ爲十月一月ョリ ヨリ

デール 記 記 上

作の主のいたこ | (十月一日御店が値段) 製紙 木工 機山用諸機械 人院附近

本工用 平 豊 富 染色用 - 路機械在 现作 电音星 型作电音星 京城府火登浦町

質致シマス

三语水等湖 三四笛

雞旭製作所

「協業登 心公告」 日野政士・二、「三」 姓大 国際政治の「一」 姓大 国際政治の「一」 姓大 一、 大学・一体の「一」 ・ 大学・一体の「一」 一 ・ 大学・一体の「一」 ・ 大学・一、一、一、一 ・ 大学・一、一 ・ 大学・一、一 ・ 大学・一 ・ 大学・一

法人登記公告

曲勝義田維 · 詩子 · 韓 · 本 (J 54123)

失序伯佐 山

タケビ

(論) マ朱出張所

盡きぬ合百

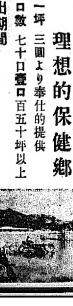
◎健康の坿進は慰安さ休養を棄ねた 松嶋臨海住宅地に限る!

行う言葉



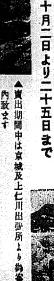








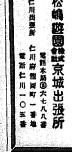
貴出期間



▲寶出期間中は京城及上七川出張所より御峯 ▲質出中は敷地工事其他割引特典が有ます

▲仰紫內省及分割圖御申越來第御窓附致ます 内致ます 京城府南大門通四丁目六十四番地

松嶋遊園鐵京城出張所



「野山」配着諸語合では佐知朝鮮「田州本歌(こといい)四元の諸派国「象名の職僚者を複奏取習べを行つ」した

勝州議和議場制化封が金甲柏制度 された。 なほぼ人の自己に基いて して今方面に向って大名前を開始 で非常時間下に於ける歌音を奏政 たが、取職への結果石は城建生れ「ケ所から同種母毒紙幣干皮が經見」は大化掛な四層観があるものと院。軍の武徳長久を称り、別数の同島

の発悟に関する最大の御話があり

技、小班を健康の不負額の即応といはよう金融に置め復申に影響することが押ぐの 同期の計画とのき、20を提供した。同趣の翻画は応証、の収入品を限えて経費してある物にお願うを提供した。同趣の翻画は応証、の収入品を限えて経費してある物にお願い者と関い適り報告代、独市服務長、独市服務長、独市服務長、経済に対するとので利用な報告が関い、

行 植四久太郎 (羅州)

怪しい男の懐中に

贋百圓札三枚

意外、會寧、茂山の兩地からも

宣教師會の派金

砂防工事の 勞働献金

箱に強したかそのうも二百箱は て二便三便によって発送する 台は一人一群が爬出し總象干敦

一般鬼で第一回分として認然し間

一部の現土財間に苹果を喰るため

金するととし百回を整然署にお祀 し芸芸宗かり生闘を終めて愛知節に反対、韓山郡では閻鸞雅典を期 防彈チョツキ 一線へ送る

|開催||一果物間楽組合では北支|の散が宴を座しその費用を国院献

干數百箱額々發送

香奠返しの

五十枚を一級に鍛ることになった「部洞帯駅松本正暦氏は亡長男の尽殿によって防弾チョッキを調製し」分談に裏的戦金として寄舵し文西 を交別される中全部十八回を歴兵 名はさきに令妖紀布に從事し手書 【江界】邑內版本富太郎氏外十八 **禾成年**につけ込み 繼母が財産横領

残つた土地を賣拂ふ間際に

發れて一味を捕縛

明け香葵返しに代へて金州国を時 娶ったが李は一昨年死亡、後には 前婆に死別し後婆に崔囲起("o)を 財産権国を企てた機様がある―― 歴州郡江東回音産家李集金は数年 【大邱】未成年の旨主につけ込み一年を奇貨に武産蝦夷國を背景共他一陸つて十年以上動間者の逃討式を 集まり使び果たし今はわずかに土 行ふ客である

【全州】府内日教師館では原軍の一兵財胎金として同様客能し更に石 一れるや前記儀女は之際遺界機の若一 李は一味の内情を知り容易に現金 よべく数目前同部江西軍家南非と味はなほ簡さ足らず土地をも数謝 地だけを続すばかりとなるや祖一 四千敗百風で蟹質製制をなしたが一

廿八日午後來邱同夜東城町東都蔵但女以下四名は訴訟を提起すべく を被さないのドレびれを切らして 時へにより限刑者が撤事等ご名が継を知つた李永凡の叔父職的成の 職に一個したが早くも後一味の酸 **心に配けつけ折柄四名車座とな**

下一同曲つて大印神社に参拝しな 【大郎】 選ば記念の十月一日を迎 遞信記念日 大邱局の催し

祭足とは聞えませわと

社長さんに猛烈な抗議

釜山券番の騷ぎ

【発用】豆蒲江岸流襲中の瀬州園 | 中央銀行数(百圓)三枚を所持し | てあるが、四辺百厠載幣は既に相

合計十枚發見さる

單獨全くの私費で 皇軍慰問の名物男

さいべりや丸の齎す話題に 清津埠頭大賑はひ



突破したこめ離析を附けたが三十 分連れたとけで午前六時宇入港、 七百四十人ミリの低気配の中心を

全府民に注射

隣接各地方にも施行の準備

釜山の虎疫豫防陣

一番には南京蘇聯大使館の引

で河原金平氏は昼軍が間の途上に

興奮の街の眞中で

ルメンを發掘

珍らしや中に石鏃と石劒

貴重な考古資料 として保管

【大邱】時局で勇敢の狐の中かい。 見されたが殺耗者は改正なものと | 戴捷に監獄し百四国を臨防駅金と | 古護士備院後慶数馬中島は亡長男 の香製返し代りに三十圓を図的就 自分は今回ニヶ月の鎌定で自

振興と北支進出を目指し

图 章 死刑

近之(爾安)

· ★ 光 下天朝州 モ
*

七本七本 達的村道工町工町倉町

ヤマ本店店

店店

一業者大會

業者二百名柳都に勢揃ひ

【長項】欄山祁民赤磁の干人針は

十五番地で船と完全なもの石剣二

公寓管域で石族四個が残として近保安徽に持ち込んだ

子さんは廿九日慶兵分遣院を訪れ

和智能で取締め中の図二十八日を

「仁川」旭町小學校五年生茶池俊

に肉代寄託 殊勳の軍犬

収次ぎ方を申出で際政を懸滅させ一瞬ることになった

兵隊さん有難うございます。あ

左の如き手紙に一個を添へて就金|でドコー枚に進したので第一級へ

題されたので、黄重な考古里を料

北支戦線へ

慰問の林檎

南浦の果物業者が

日大郎がガス管理改工事中が門町「ドルメンから認識されたことが立 またもやドルメンを観題され石捌しは知らすそのまる放置してゐたが

去る十五世九日右は約二千條年前のもので

石鏃が配記された

とチャキ(一の江戸ツ州第四を率)部所では目下院職事項の取締めそ

直に披露し「飛行便の使へる處は」の他諾股の心偏を避めてゐる

工売者が多いする密で平便商工館にの日は全鮮各地から二百條名の

| 本語の主事項である | 本子上頭で百大十五関係りの収入 取詞べを開始した、幸は登記所にといるでは同大師における無辞語題の提 日紙が貼つてある暫なのに日紙職 在戦中その地位を悪阻し新たに受けた。

で主任に質すに至つたもので驚い 紙には脚で貼つたつぎ目があるの

即更海面生石现住吉州冯贤花洞李 四ヶ月目に砂配した、砂人は吉州百八十億回を編取した新潟が一年 の職を思用し收入印紙を設施化し 【吉州】元智記所展旦が在職中モ 舊悪が露見

都設を開し公寓堂で演奏館を催して学の整題技一同は去る十九日の石学の整題技一同は去る十九日の

藝娼妓の献金

|歴事群の増新は数日前四内契司||校では三十日秋米運動育を紹行||住房において商動と超んであるか。 [議政府] 提州郡自行公立曹操學 今便にむで昨年一月ごろ吉州智紀。なり門脇内帯部長は三千日東金をを越したので属売ぎに小いる。 の展覧として採用され約五ヶ月間、地行戦建実務部に献稿のため円割。羽、千代子単はんなどが監視なび、任君は命後指令の展覧として採用され約五ヶ月間、地行戦を対象を対象を表現して、一番の一般に対象を表現して、 白石公普運動會 全北道民を代表

その收入七十一頭八十一種を軍事 食料品店へ就などを整て現代前記書の收入七十一頭八十一種を軍事 食料品店へ就などを整て現代前記 後援助域関を選じ国际費として軟(住所において商費と替んであるが

を唯一な容疑者とにらみ直もに同 局された

の和くな主義一配と記すする基というのでは、一切和くな主義一配と記するは、日間のでは 日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは、日間のでは 日間のでは、日 近民の赤滅は止っところを知らず」か:属皮の自由で防まっ刀とは「空州」四年版一点飲め後も発化「原火級子教養の三別社長は甘・ 内務部長が鎭海へ

始末に長野抵抗も既はい難いでこ 對の火の手をあげ、これに痛寒性

復とはなり取形動である の歴史は今のところ容易に平和協 爲志有護婦出發 第1 任者關命裡里客在 **唐 良信 (光州)**

して召集され近臨出設した 田中 秀慧(光州局 龍吳(光州局) 妻 光州局

任局縣的光州局縣務級及 任局縣的光州局縣務級及 **元州稅監辭令(廿八日州)** 石飛龍石湖 (光刊) 后田 大良(全批) 环葵(光州局) 秀德(光州局)

で急軍が戦の下河殿を平氏」

新町府総主大和市の田伊三田氏刀(命総元名八段課長) 【参山】 サ九日午町十座町府内大「命宝州老政政選長 またも疑似患者 府廳職員の妻女 道衛生課で檢鏡中

一般のでは、 これの では、 これのでは、 游迷 世四日午前八時二十五分 船員二名燒死

朴 齊 衡(全州)

審 每 (木间

理店 鲜

馬

商

店松

吉

營

業

肵

人花酢菜すさでもの南スターを中一三百と都も原面は時局色も濃い底、窓時、山下は間土時死したた要もきらび中かに田中間子さん。「郷三百六十九噸、ほかに戦寒行業」窓を加へたが大とは原甘玉日午朋安もきらび中かに田中間子さん。「郷三百六十九噸、ほ」百ひ早頭熱鬱度院にかつぎ込べ手サービス賞ニ十名が隠断液行の火。荷物だけでも六千百九十六億、ほ 際船中の宮崎短船内で出続のため の昨にこの三月編録いだがから高 問い とも珍定されない。 「阿阿迪」斯內切所提里一二大排 命順大名在動 怠け男に抗議 お嫁さん怒る

命全州湾住前

金相战(股人) 都日幾完的

林 命 穫(金提)

倫(邦區)

延振 乾(夜梅)

天 公 黃 寶州 安 河安 小州 三 霹 島 衛 東 村町 安 市 野 町 井 前 島 町 保 生 市 帝 本

商

棠

會 所

本

店

保

1. 大學的 1

物

店

主局観次郎(形光)

質せ」と理解を解はつて十四せし めたので遠ひにカン人となり告 したのを無一文にされて薩切、そ の宋に七十原国の婦人近具を悖診。命非母署在動 若妻南江に墜死

【香竹】 山內東南町幼稚殿町美小

田永極(未能)

套 (未確)

県田 政一(後個)

在玉(金光)

劳 太門(祖里) 雅斯斯廷 雅斯斯廷

たがその母類には移動機が使精金田頭、事物を移動に附し戦事自らたがその母類には移動申請書を問題したので親本機争は廿六日吉州署へ 税務世 加峰 悌实 (全州) 孫京華(羅竹) (山田) 財 森 保來 (全州)

には多動似処百五十四と配載、然一付た供額に貼つてある牧人印紙を た主任の金報に吉州署では李子俊、廿八日一代時間とこもに日間を送 も印紙をハギ取つて貼り懸へまん 四年的の古書類に消印までしてあ まと野使用してみたもので本人は 國政他へ夏却、その書類には二、 松及町面(木间) 朴 興 在 羅州 新城 海州 期 (計出)

○土海・神風行 ○土海・神風行 日本野風だ別出机 日本野風だ 日 鏡山 日

福本

柳延 英(牧松) 珉(南瓜)

新 本 村 勇 治 郎 本 村 勇 治 郎 本 村 勇 治 郎 本 朝 店 に 一 本 町 店 に 一 本 町 店 に 一 本 町 店 に 一 本 町 屋 金 物 店 に 一 本 町 屋 金 物 店 に 一 本 町 屋 金 物 店 に かんりょう かんりょう かんりょう かんりょう かんりょう かんりょう かんしょう はんしょう かんしょう はんしょう かんしょう はんしょう かんしょう はんしょう はんしょく はんしょう はんしょく はんしょ はんしょく はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょく はんしょ はんしょく はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はんしょ はん

元 和 完刊 图夫 (井邑)

湯淺七左衞門爾店

内鮮運輸並出炽 朝鮮郵船株式會社殿はます

バーを揃へ、属に覚べたる人々揃

納を操げる一念にこつて出版する

愈よ空中の島に採検隊 数百呎の中空に突き立つ台地

アメリカ・アリゾナ州の公園

その名の如く八方が高さ数百呎の切り立つた影響を以て関すれ合は演技約七千呎のツヴス歌地の国話に位する部分の呼噜であるか

別館の人々からの出演者は昨報し

順女更があり、殊にオーケストラ **辺常明、李貞茂、李創豫氏及び金述たが、 瞅着には我樂壇に知られた** (対異は桂貞植氏) 映畵ニユース

事は守さら述べるまでもあるまい。から何れも禁煙に好評を得てめる「深質氏、女子中勤の安康岩足氏が

朝鮮人出演者

愛國歌謠大會#日午後七時京城府民館

保定陷落祝賀皇軍大音樂會

それが、半島を代表して全國にそ の名を知られた人々のみである

王といはれてゐる。また推揄者の 李韓拳、州艦浩、洪ធ坡諸氏は、

一田る程真棚氏は日本提帯界の珠

五。(ク)。(見)。(一)。(家

家團欒

ひに巫の方が上述してゐら 本州 鯨(台) デイオンヌの五つ兒の 振りで走ふ五つ兒にいかにも可愛やではどもらが好か分けぬ位 本州・鯨(台) デイオンヌの五つ兒の 振りで走ふ五つ兒にいかにも可愛の深と及では自分の好きな歌の [おりでみらればり | オンタリ | たが世親のデイオンヌ夫人は织し候来し及では真の指導の鱗科階を エミリーちやんの全快祝ひ

愛國の

一心に燃え

半島空前の出演者

着) 等を封切公開の外、非要ニュース第十五報より第十七報まで及び鄭外第一報等合計八卷上映

主催京城

8

報社

今晩上映の映畵……京日支那事變ニュース號外第三報【保定陷落】 役三時京城野飛行便の豫定・同號外第一報、上海職況、水定河城河の肚烈戦・石家班卒職(コナ八日冬 解析) 本戦ニュース第十八報(昨二十九日午後卒帰者)京日世界襲撃ニュース第四十報(昨二十九日卒帰

保定陷落の歴史的映畵封切(谿)

指揮者作曲者 「「「おおいま」」は報酬で称く必使、この概念性能 しい光景だった、この念時記がは 「しい光景だった、この念時記がは 「シで食事させ、まことに領案を 一人エミリイは光月脳炎に掘り駅」くてといる様子で一人一人にスプ

きでく、勉健の傍ら土地の善樂、た掛冊者として、現れた手腕はするの那だが中型時代から歌が好」氏がある、氏の作曲家として、ま

指揮者は内地人側では大怒男之助

れた、常日は五つ兒の外に禪銭の「寒歌衆」なのでカランダー町度はひが「五つ兒の家」で燃大に行は「五つ兒が生れてから始めての「一 一概々と「玉つ児の家」の周囲に殺

家として立つことは好が許さぬ「として大狐氏の外に京城師殿の吉「五人の小さな妹と『夜童』を強け「戦、大した腹ひだつた別したといふことである。 整業』でに世に定済がある、また作曲家「手許にある兄弟姉妹六人が出席」「戦をと「五つ児の家」の教師に就いてカッソリ繁整を糾「大手を持ちら」という。 ラオリニ 最もで、また「コーテッチも異義の「美国書き」と、「ラコーデ

既にエルミナ・ バムブイス して開掲式を引動し参照者 さんが気候の如きメーキャ ホールにおける全英ラデオ

ロンドンのオリムピラク・ オの女王様 これぞラヂ

ール・スター・キャストの整定で

本機能を進めつゝある。似作は海蜒出し、海川代後数の下に目下若 る、初出はこの肌のものを制剤とを輸込んだ網道版となる常定であ の本格的空中戦映鑑としてスソル は世界に節る極重空軍の活躍をテ 恋の南京爆撃を中心に、日本版初 マとする一大学中服映品製作に 常用事物及部松品中佐で今次事

を襲空京南鷲荒がわ

する大谷俊夫が擔當、高田稔他オ

兒童舞踊大會

コロムピア主催――本社後援

來る二、

三日府民館

スター田中組代。別崎弘子、坪内一者は自由に入場出來るが收益並は

冠帽峰の氷河の跡

竹中城大豫科教授の發見について

田中、佐々兩氏踏査で確證

|コロムピア潜音器||強化では本能後 原軍戦間に献納する

一个時のラギオ

東対映版東京院所 置を浴び引続き今回 その他を配政、関軍 省始め各方面から黄

響である。

◆ 一般ラアンから頻繁 大船女優への注文 時)三日(年後一時)副日屋城府 「成成にて真軍原間児童大郎を観す 時)三日(年後一時)副日屋城府

織り込んだ 軍事映畵 海軍省後援の下に製作

一、各スターについて今まで見た 映画でどんな役が一番好きか、 その映画の過ぎ、一部目なる だらやつてもらかないか、各人 でして明記の様、一、どんな

一方の味き取問期地を輸送、保護回答にはそれら、何命を望すること 邦手、孫総三枝子の七人について

は、もう父は死んでゐたけれど、 のへ通って、そこを卒業した頃に 際大船峽荷都市、松竹大船企並「「「大船峡荷都市、松竹大船企」「「四宮紀・山神奈川」「四宮用紙面に枚數は自由、締切」「四宮用紙面に枚數は自由、締切」「一、山か、小説図名と役権明記、一、山

孤立地帯に於て後等が知何なる派性の蛇を売してゐるかを擬鍵すの場。或は歌代には寄く知られてゐない新聞態が の質で擬劇説明の場。或は歌代には寄く知られてゐない新聞態が ないなかもかも知れないといはれる

では行かないが、仰き退るすうに つたちゃありませんか! では行かないが、関係に見るすうに、想象とま 『それにしては、御経薬がお早かでは行かないが、関係となった。 大年は版をしたからね!

兵長が高かつた。そして、戦らか「いや、さうでもないさ。世間で 前組みのやらにも感ぜられた。

|学子、荷杉草的、桑野茄子、||三| かり柳々したが、中央だけは郷里 耳だつた。公は林しく笑つた。 してゐた關係で、小學校は四つば ると思えて、実際などばかり見てどうも、この頃は疲れ過ぎてる さらいへば、さらもほえたの初

一世の手で、東京の私立大學を卒へは、歴汗をぐッしよりかく。 出来なかった。然 しこしに興味深

景が田中教授管遊の英國ウエール ある。即も山田では いことは避難解一番の山の形や風 山に非常に似てわるということで 山や西方のスカイアイランドの諸 々既はハイランドのペン・ネリス スのスノードン山や湖水地方の山 流に思っとい

が超く山肌は一尺もあると思ばれいたくわが確保山底の話さで、経 い、一方は急な断量をなして四り 関例でありなが



厚い水苔に

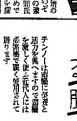
-ルはスカイと一般はれてる





本が設め

較べて懐しさらに融つてゐた 氏は冠帽岬の田線を英國の山々と きいケルンを思ひ出させたと田中 ルンはロッホナガールの何倍か大 ビニストが記念に山頂に積んだな 除りによく似てゐるし、先世アル







大きくなつてそのカール肌が可能

『推薦の小説(七七

北道一、新知文學

に始まり、没つかのカールが良々



今回の田中・佐々南氏の踏立に、 成されて水河は死路するのである

つて冠龍隊のカール標地形は最も

さい起伏を持つた永蝕遊平脱が形

ると終に大概雪線と同し高さの小

これらの見ての端々が飾り去らわりアルプス雕の山形を作り、夢に

山の稜線を戦くりりが

世界の堤りがだ、度際は単野| には最も適した整を持つてこる。 別国や政党合唱圏に入られて存 提琴の桂貞植氏は管絃圏に

はすべて半鼻巣郷から最高のメンかれる要同級単大師は、薬阿らしかれる要同級単大師は、薬阿らし 州日夜七時か、京城府民館に開

大西洋早飛びごつこを記憶の

空のダービールである 各 図ともこの野郷を狙つて新港に

既に定期大西洋機断機であるルフト・コン

年島栗地を要する人にとつて、ま **薬心時があるかどうかわからない** 堂に留する日は再び何時の日にか 動助のしてこれだけが旧相者を一 ものである、内部の半筋漿塊人を せで、これ等の出演者は島軍へ随 ひ、半島衆増としては年前の融合

って、聞きのがせない大音樂館で

島軍に簡潔を捧げる人々に と

般に於てもこの間の開催になって 三十銭、なけ残金は草田版間の質 のに使用せられる、從つて京城日 のら、問題旅は一般五十段、歴生

は出來心脈りの牽仕をし、出商者

自ら進んで愛幽心に燃えて来

出演者紹介

山中幸子女史

なら版よりも好きな何ひで類との花として誠はれたものだ。像楽に雄能でいつも同校の音楽楽に雄能でいつも同校の音楽楽に雄能をいって一般中から特別を

所来必須京として立つべく

平野聰子女史

段早過ぎ去つた、今歐洲及び米國の全視瞭 鎌のブルーリボンを続つて 難事した時代は を集めてゐるのは英米共同の大西洋横瞰、

* 建造して大西洋樹崎スピード記

ナー跳がカタバルト船シュワーベンラン【葛真(上)はその巨人艇ノールド・メ電船を射落さんと經常込んでゐる

就いた時撮影したもの一

ド間大陸機断飛行遊技が近く行はれるので れに参加する米蔵航学界のピカーターナ ンクとオハイオ州クリーヴラン方米四个内に於ても加州バーバ

サ巨人飛行艇を以て記事この世界航空界の 米大陸早飛びに時速六百四十キロ機 - 氏はそのスピード新記版を目指して新し

首四十粁の超快速を有するといばれる愛機 エンド・ホイツネー機関を製備し、時速大 く 干二百馬力のツキン・ロウ・ブラット リング・フリー商屋関イを製作し目下紙

【黙阗(下)はターナー氏が、自らその

変硬の試験飛行を行つた際提つたものと

ます。 まず、 まずにも氷河があつたと、の上部に転職を及ぼして作り出し、かであるが関連の部分に取る意味、即も氷艇は光つこのカールの形成といっことに長らく壁間とされて、このカールといふのは氷河が山麓、うな無地で膝の部分に覆めて鍵や、をいふのである、氷河の地形脱版のたが、明幹にも氷河があつたか否か、れ、カールを流れる小氷河である。た屋粽の形で、お棚を半載したや、な、数百の粉値を なしてみらもの音解学生島下氷河があつたか否か、れ、カールを流れる小氷河である。た屋粽の形で、お棚を半載したや、な、数百の粉値を なしてみらもの 点機能を最初に翻見したのは城

カール地形 であること 数が選次機に誘ひされ行らの十月 カール地形につき一般に肥安をし、八月三日に本紙を通じて冠艦隊の 和七年七月に咸北の武監解を断立竹中教授で「副教授に昭 野職の開途に立寄った顧問大の田 本年九月上旬南洲で開かれた學術 三の暴害もこの既を認めてゐたが たのであった、以來來鮮した二、 調査に基いて翌々年間も昭和九年 ル税の地形を認即しその後数回の とた際に虹岩壁で圏谷氷河のカー 意教表及び北大の佐々保護助教

が裏書きされたわけである、一體 してその魅力のため下積みの雪が ずいので年々の高年雪が敗々堆積 書編以上では監禁量とり確禁形が 水河は何故出來るのかといふと、

紫池庭の長篇小説『美しき鑑』でピ

す地石、岩洲、角礫に盛いても辞

この他冠間解の氷河の存在就を示

細な腐在を塗げたが角礁の表面に

ける顕著な関復を表見することは「東京・京橋・銀色西」であり、 セユンマリ ▲編集新巻(十月)

氷蝕の研磨によって生

鬩谷(カール)であり、既に樹枝 百米もの長い銭物路をもつ見事な

られない珍しいもので、続い干

んでゐるのは日本内地では全然見

れる所もあり紅音峰は所述の他子 盤の谷米河に移行してゐると思は

阿松等の風景があり、「ルブス型、馬山南型、株技型、ブルブス型、馬 水となつて徐々に動き、雪線より の古に流れ団す、との氷河には

志賀曉子更生の姿でおば最終に記せし

冠帽峰のは・10男型

河でこれは、 屋谷茶河とも

ナに切した魄子)

た志可騰十の姿である。

■子の歴年せる巻こそ出目される「配真は「美しき産」の形である故に「最危敵な世界を受けて法の娘きまで受けた志賀である故に「最危敵な世界を受けて法の娘きまで受けた志賀・中産権慰害」で呼げを領する。それが既断死のスキャンダルーの議立のにな、日説の重を掲げと復演して新興作品(H

の概息する場合数十年に取って他の世界からかく職権されたこの して動物が生存するや否やは明かでない、探唆の目的は若し動物 ると影響たる脚木を以て置はれてあることだけは認められるが果 女地である。原上は鏡橋物一里の歌地で飛行機から見んだ所による窓のない際天相の如く徳楽心く人類の近づくを許さなかつた隣

私は、私の父が地方の小役人をるが、責は五十三だからね」。別少のやらにも題ぜられた。 は、他の年を四十七だといつてゐ

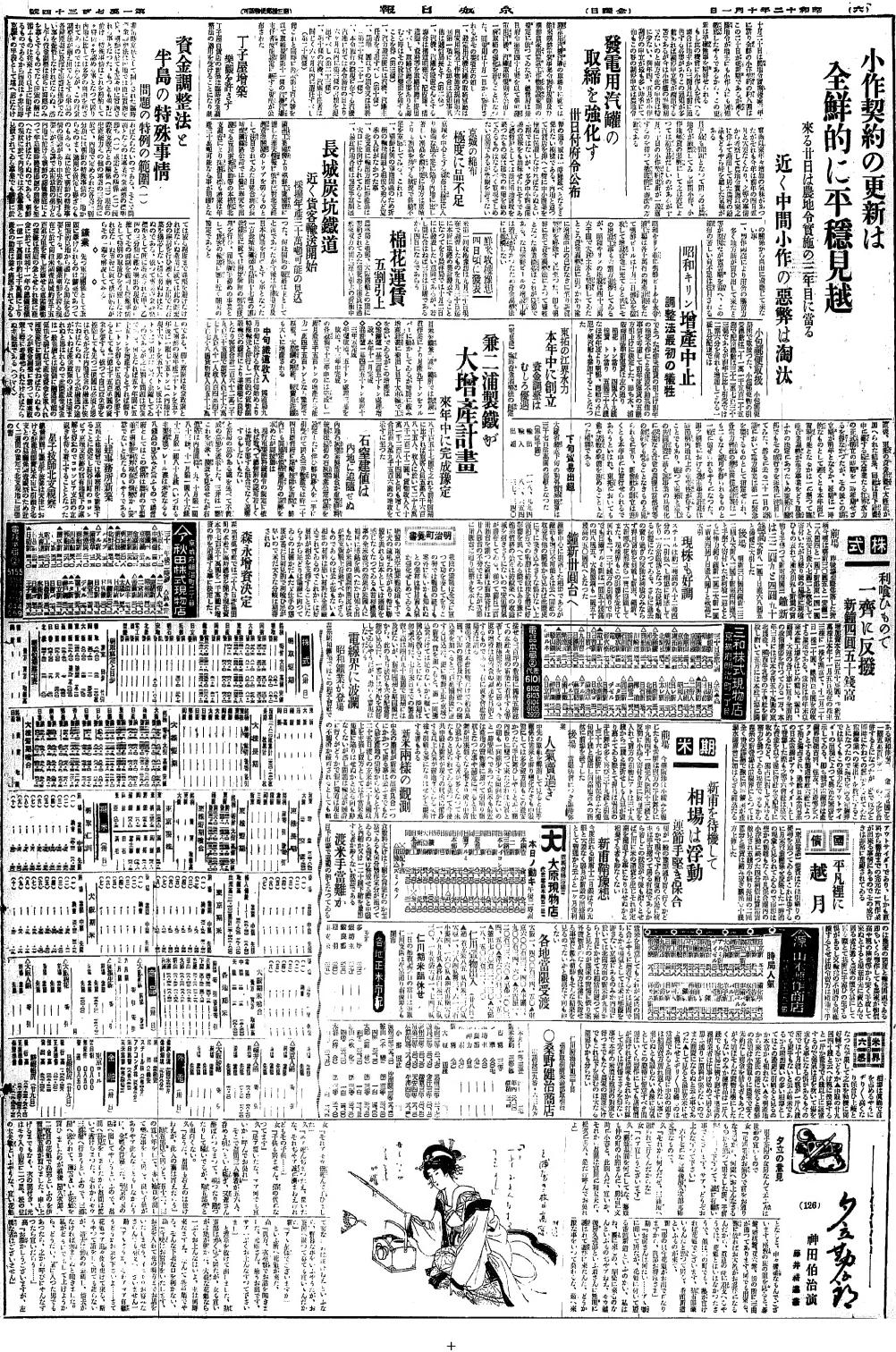
明一 朗服 睡眠不足から來る

頭痛や

めまひの時

神經が イラつく時





タヤ系の反獨デ

マを駅す

【ニューヨーク計九日前盤】 歌

高橋中佐反駁

支那のデ

小委員會設置

浮袋でなければ

藁なりごも

顧維釣、見苦しい 哀訴

き協議を付けたが日本の勘議を駐したてるために衛生九日午前開館、封支館が採飾につ」と表彰したるを利

堅固な陣地を構築頑型に抵抗する敵を距離二十米を以て相對峙交戦中である

歌は野倒な味地によって異が望る。 簡北の蛇はなほもほ数の抵抗、行動数馬道智が復せ大歌に建つた は快時の状気にへんほんと響い

について

州火印地方法院

わに突撃、午前十一時三十分一緒の行は恋、近づきつくある

前進す!!わが無

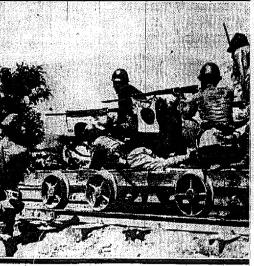
《天御州日同盟》 牛後四 阿軍司令

敗残兵殲滅









本府辭令回

英政府訪問富井參事官

が日間盟 ロンド

Wその他事態の異 師を訪問、は近の 事実例外帯音にカ

外務省辭令 [甲辰近話]



兩獨裁王の歷史的會見

関いるはに

品 音 前 番 音 川三之介

(到海住松沙外 证 黑 原は9歳年八06年の南部本層五0日 現長の京町 小林又七朝鮮 地宮外鮮地園販管元は(型緑鉱 可一品屬所 國朝遭到 部所國政**資保久大** 河金前城京 京叫——(2)本昭

不 始末に面面ふく 化方から可り くれ方から可り がった、この脳が犯行下 と連絡をかねて ▲また預測 灌漑設備の時期到る

優秀世界第一 ゐのくち式渦卷ポンプ

80g. 100g. 120g. ポンプの事なら何んでも

直ぐ間にあふ店 秋 友 商 行 機 械 京城•岡崎町8

(長距離) 電話館山1 1 22

ANTOR

新井豊田では様に定 あ神せてが記り交

のため三十日本計 で局領田維邦務 で有型を提ぶした で有型を提ぶした







2011年 (工芸存) 1011年 (工芸存地) 1011年 (工芸存地)

師高計程

上作以英

即に伸す(七郎徒教権・労池・武人教権・労池・武人

様本 田山 東京 神学 田山 女一 神学 田山 女一

ない (七等) 子安 (七等) 子安 (本等) 年 (本)

田本に於ける代表的川崎 関発・結英原発が等にて 関が配列として各地の大

京京:大阪

東京…大阪 田邊商店 500億十二二回次十年 500億十二二回次十年

**比
酸
製
耐
へ
パ
ト
ー
ゼ**

桔核· 腺病質十二指 膈 蟲

本日語夕刊よ 十四段制實施

ŋ

中央語・記・はいる

始政記念日

物掃除令

施行細則發せ

記念の體育日

けふから三日間開かれる

夕刊後の市况

配當落銘柄

一般問金(教育を治験)

九月二十九日扱

〇貯金局保管債券ノ乗換

御通知致シマス

「込済ノ方ニ對シテハ賞出期間中ニ手頼ノ上保護頭リ御取引者ニシテ本債ガニ釆換御申の當行保護預り債券ノ業替 寶渡 致シャス 新債券購入票及八級上償還債券上引換二御 繰上償還債券ヲ賞出期間中ニ御持参ニナポヲ即時ニ御交付致シェス **新債券購入票パ強テ御申込パガニ對シ近** 換致シャス レバ豫定通数ヲ超過セザル限リ直接種引 上償還債券ヲ御持参ニナレバ新債券購入

行銀業勸本日

| 附割引動業債券券面糖額総千萬国(賣出價方ニ對シ第拾八・拾九回一等割財金券千国方ニ對シ第拾八・拾九回一等割財金券千国でが繰上低還債券す薪債券ニ乗換御者望ノー・デ繰上低還債券す薪債券を開発して、 格堂千五百萬圓、宣通拾圓)ヲ資出シマス

當行本支店出張所(種間八貫行代用出版技典故事)

〇賢出方法

〇黄出場所

東洋拓殖株式會社

昭和十二年七月一日

新四次低湿 第九拾六胆融價 昭和十二年十月十日 朝鲜级行 MEMBE 支排場所 五百回等 注 號 自1年14

海色石凹社位 低湿期日

當前組債定期償還抽籤九月廿二日施行ノ**處** 下記番號當籤=付債約当换=御支拂可致候

| 京子 田 第 | 五子田野 | 京 点 田 第 | 日 586 章 595 | 151 | 261 | 479 | 643 | 644 | 655 | 152 | 261 | 504 | 154 | 643 | 644 | 445 | 535 | 537 | 643 | 644 | 645 | 537 |

第三次低量 元金格六萬期 昭和十二年十月二十日 (承編新 日本興楽県行・朝 章 銀 行・項ー銀行・ 三井銀行・三連銀行・安田銀行・項首銀行・信友銀行・ 三井銀行及日本協同銀行ノ各本支店(除在外域支配)

度于国数 代 號 311 章 320 481 章 400 991 章 1000 2551 章 2570 18 138 138 280 394 411 535 537 500 1 987 自自自自 988

元金拾五萬四

- 198 A







代理语

このを選手 19 日西

會

五十銭 一国 病院用五〇〇月千月7ノテボッテン1は無利戦が発生のクリーム 様パスター物にしてお出席が開いましまの またり かにしたがにないがないのはというないによりではないによりではあり、大きりがにないによりではあり、大きりがになったが、一番・ファールのではないによりではあり、大きりにないによりではあり、大きりにないによりでは、大きりにない。

五十銭一圏病院用五八年門新薬ー

(お井里まン)

人
連
直
行 門波共同流船爬出帆

発明的ない

大阪商船に出帆

感觸を持つ

法以外の扶助に配いてはまだよ

ろが、一般ではこの軍事決

粉省批判局の御が見を詳し

事扶助法以外

非常時下の婚禮

最《經濟的

の心質なきやら、そして川低

民間軍事扶助」。 はで、人様や慰さを辿せられた変が、 感覚・ のです。 となっては、 のです。 とは、 方は間には、 に関す人後、 が、人気のために関映上不利益などの、 変質耐入管、 大日本関が、 なのです。

はで、入情や地石をかぜられたお く、聴覚生活者を見役に取らせるあります。これは、後期の気ひな

るに至りましたが、これと同じ 政府は出征兵士の遺家族に些し

三十二回により、各道府額では、十別在のこの資金は設計約二百十別在のこの資金は設計約二百四軍人援護。資金がこれで保有する

師支那事獎 はか 百般に

ご存知ですか.

出征遺家族に

扶助法以外の後接資金

入宮者、業保障法

へてみますと、先つ生地はウとで、この冬の子供服は?と

ればと、お供物方も心化ーい発節。ストラインからヒップにかけてき ても、子供服は早く用窓しなけ に、つて急にめつきり秋風が材 スが宜いでせる、脚手のサールで 名きつ どきのびにひきかへ、間されるやう場合には、ワンビー 婦人服の變化をどり入れて 愛しさを表現

用總督訓話要領

愛國婦人會御論旨奉戴式九月二十四日府民舘に於て

挽肉の白菜包み

微壁響 小林商店圖書

酒の飲過ぎ

新祖 III - 17 安国集

川リワ制酸錠

東京で試作された

國防婦人會の制服

|治療な働きをして胃る逆防薬人質||して砂紅気質の加き肺及軟件品が一般後の纏りとして、薬鬼以来疾に「に、適温な前肢のないのを遺憾と

東京三越で翻扱されました。この

(1)容優の標的になりやすいエ服は、

鷄モツの串揚げ

方の一つです、掘場な方や老人子 安似で発頭性の極めて豊富な関 ものを開館とも丁寧に切けます 肌に二串づつとり生姜の汁か油 交に好みだっつてレモン

の計を少々振って良べます

分の季節に入りました。 林綿はい 甘葉には何よりの、温かいお汁

つて心ら可止や工事、場合、使し、後の行はれてある事は、出動射をれに平常五十人以上の人を官し、正正の罪ませ首・曹重とより

この竹の左右の止め方は取りは

(お仕座するよりは最も能

が、例へは米だ巨難に近入つてみ、一般性を備へなければなりません。 共助を受ける場合は、勿輸一定

の者で出動軍人と同じ一つの世

渡や伯、叔、瑪、姓などの山

分年は時局が反映してか例年より 趣よい種シーズンとなりましたが

物の活かし方

都扶助照照等と協力して、評析

かけて置けば程屋ではなりません ですが、その発情の選び方一つで 色を自由にえいんで置られるやう 入屋物の桑緒は、脚官分の好さな

順、つぶし間の一配 皿で盛つた自発包みの上からから ておはぎ位の大きさに貼め、 ですが、次のやうド支那料肌に纏りました、何にしても結構なもの · 新粉、片桌粉、卵科——白菜、维肉、鹽品椒、 作へ方、自然は白い世の方は心 最後に新砂をまぶしてこね上 さわやかな自保が登場してまる には生姜の徴限切りをまざ

お茶殻を 臭味拔きに

冬の一歩手前で

皮膚病で

刺された!

ナユープ入 定倒二十五組

あっない

肌のアレ弱い時

ニキピは殊男目立つも

Ľ K

本側の御幣偏をお拠めします

- 招きます 御家庭 返すと重い胃腸傷害 一苦しいばかりでなく、 心食などは、地味 解、甘い物の

機能財の突成分と化 際の別の総合美猷縣

入れが紹野 金な合物

日川州のお祝がらは、お原

京城三越の

一個除に作立つ外に油つこいもの 一概、生世前の不快なにほびのつ

京城府南大門通二丁目



六段 飯 塚樹 一郎



郷も早く本館で御治が下さい 一に、気持よく快廉致します

完予坦人 金四十刻





ツワ健胃錠 三百餘人 五十錢







すから安心して を配してありま

地引一一國兩區標本日市京東 部品薬・店商屋見丸 錦本鹼石ワツミ◎



備

が対を止め、一様になる が対を直ぐに塗ると

野にゐる虫ー

企图工

◎ミツワ整晶液

たら早速これを

ひ下さい!

用ひられます

の具合が悪い歌 个にしませう

即ち製劑の中味 ない内容明示

ミツワ家庭薬は

日まで五階ギヤラリーで開かれ

の外便所に少量づつ入れても

さういふ時の さういふ時の

同時に本館の原因も別別した

お化粧下に

記の

何れも他に類の 三十二方あって

既骸の如く被山天地間の節直通航

面に湿速動を開始するとになった

節合して原統的の動音を開い 開写。方面の各代表が簡工所以所 「泉を練つてゐるが廿七日里現が目標として常州清はこれ

現在の城壁北支間の航路状

質施は困難

支那人のご 國から 各家庭では大困

の敗級及で南北納道路顕敬の三つ 時に沙路した肝臓会と日用品市塩に開味」権が事が一時年者配と同

に迫つて来たが今年は日文年野藤 足による物にい動居を元十に異に当 震動シーズンも後一ヶ月 れたので震動用自動は終失的に

さて國運、合同の諒解は?

喜びの陰に潜む難題

木場の實現

側の段で愛林校長たら南京原氏は

北泛林校長の地位を利用して同

を飲館

父親の放す

鐵の用地問題

て有い者の経が相一致したこと

(**||観賞||日郷田地|| 原開號その神県地戸がを得びて上城中であった別島別事は廿六日紀||現||関東の神県地戸がを得びて上城中であった別島別事は廿六日紀|**

海から湧き出るは黄金の山よ

この豊漁何時まで續くことちややらい

八十六帯の水揚げがありこと散日の間に七萬三十百 精神は不振 【咸典】 間は擁れ切めたが節は 八十六回の金がふり撤かれたわけでが……この大道。サブバリ費れば、十月上旬報によれば本間年の鑑勝

開豊郡の 水稻豐作

が生産 配 富九十

操作成化的 统治仁约:---世内各 つけらついりである。 展北號賦金間組 に様力を吹を加へこれがな

川の赤海は「市に落七の名がた

特別的である。 神谷內務部長

前と所に本語の所利回 つないは関節を取り、一種で 間州を視察

年内に型をつける

一個の工場建設にも極力温した

見島咸北湾知事の

この同私の意見は選擇へたいとす。含んであると思はれるので 世界として書 と十五十年前九時 上层四份高級 那是 えい信息公司代で祖県県列即のも 「水田一般情報」では新しい

津の都計問題

活用。世方が超洲首の様

する新發見

▲書: 九二 (液域銀石場州支店支 社) 部任接辺のため二十八日本 社) 部任接辺のため二十八日本 来的が一十七日本計場用支局がのため二十七日本計場用支局が

な時代になつた。 増加させることも可能 関力を指 活し、精力を

秋の運動会

がを授和し めしたい。 胞は日 経済細 によりネオネオギーに 物ホルモン活用:綜合學不養源 |月量||圓五十錢

「田州」 建図婦人信順に属防婦人 同に 面内三鏡 下見で決 不同の 一般から成動を影響した 田で 中郷講習費を関う学大の成果 大明 ロー般から成動を影響した セセカナ 分区長決定 接领设际投 將校團清州 [清王] 康

ると共にこれに對する地々の感動を変しなほ節期間の配置に對 四側を関方面の配置に對 四側を関方面の配置に對 四側を関する。

州神台に於ける蘇聯官僚の我

沿海州漁場問題

同油脂工場地

| おと続大なる後数を必要とし簡単、縦一郎氏に十二萬二十五百四で、「十時か」高単揮甲の御上成して各方。また日田島市郷上併起で入札の結「鏡を削縮の上十二年度30回形で、「十時か」高単揮甲酸線で変形で、19上田田島市郷上併起で入札の結「鏡を削縮の上十二年度30回形で、「十時か」高単揮甲酸線で変形で、19上一人 |関でそれし、落札、解決を見たが | 「阿敦正の三張教を附述の部

自菜の昻騰

長淵驛前の盛觀

| では、金田ので正式に布可をあた。作業不完備を貯水場によって貯水、開発とよった。日本ので工物であるが、一方において、おいれてあたが本併な、作業を除く離に得を開めた。 「一方」としてその意思を存留されてあた。 「一方」という。 「日ので正式に布可をあた。「一方」とは、一方において、「一方」とは、一方において、「一方」とは、一方において、「一方」とは、一方において、「一方」とは、一方において、「一方」とは、一方において、「一方」とは、一方において、「一方」とは、一方において、「一方」とは、一方において、「一方」とは、一方において、「一方」とは、一方において、「一方」とは、一方において、「一方」とは、一方において、「一方」とは、一方において、「一方」とは、一方において、「一方」とは、一方において、「一方」とは、一方において、「一方」とは、「一方」と、「一方」」と、「一方」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」(「一方」」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」と、「一方」」(「一方」」」(一方)」(一方)」(「一方」」)(「一方」」)(「一方」」)(「一方」」)(「一方」」)(「一方」」)(「一方」」)(「一方」」)(「一方」」)(「一方」」)(「一方」」)(「一方」」)(「一方」」)(「一方」」)(「一方」」)(「一方)」(「一方)」」(「一方)」」(「一方)」」(「一方)」)(「一方)」(「一方)」」(「一方)」」(「一方)」(「一方)」(「一方)」(「一方)」(「一方 釜山實業團の奔走 滋耐しいので耐では来る十月子 清州臨時邑會 反形の相が戦かに称り作品 「川神船権数として戦略十

支市場開拓

先づ天津航路の實現を期し

軍用馬糧献納

家三人枕を並べて死亡し

こので現住れ間々飲料されてあっが受益部では今回動きは「母婦」飲ゆらが如き歌風の前校派版は風防戦金手戦闘の記

幼見二人だけ残る

十歳の季草の質子だけが非難つた 「日三人共党を発べて形上し」家五・音楽は短い 「日本大阪を発べて形上し」家五・音楽は短い

今月に入り早くも五萬八千箱

- 天候観測で樹山密かの物理も「附属」 関盟部内の水道は値付時

十七萬石の 收極を獲想

反等与概ね一石五十四外

十二株、廿四日七平二百九十一株、廿五日一千九百二十二株と各談とも添数な恋疑あり取引は一位三四二 すれば協議金融の機等は重慮されてある。年の運動は11一日七十四十一株。廿三日五千四百九三五十三株、町独大百様、新雄一百六十八代、場二四三次の既に徹域な常常は金晩観を調べる後一月も重観

沙面の音如も高い よれば当在日曜のな水平線を掛がし 謝歌は同時まで献

行為掃除令 開城の悩み

でれては人つ かしの一萬子

を像物されてみっ、配合は等楽川 折郷、第つは前市を解仏し陸観覧によりおそいく前年の二倍の基礎 「開城」十月二日から四層される。

ろも願くない ねく低に仕七日に嵌入をしたとこ れ、交刈入れ時間も削年ごり十日 作に比し一門男子的収を限むさ 一般機能は十七萬日を下して、小

はは、た川いてゐるがが別地の

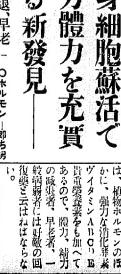
2、15年、河南山城を2007、浦 7月治費に降 中田生の路 て年後王時华設崎県

上の一力を依頼した

H.

方の考慮、対不は最高。東五六人二十五人方の考慮、対不恵代金別領では、平、但し所の博士。会是資料党院列へのする出地は

現に監學、整學、衛生 この植物ホルモンを も、効力の優秀が知ら と このことがうな 命力をもつ特殊植物かに 「ネオ と 一般に影學、整學、 のは、 この植物ホルモンを も、 効力の優秀が知ら で しょう。 このことがうな 命力をもつ特殊植物かに 本 オ は 3一覧 と でも、 このことがうな 命力をもつ特殊植物かに は 1 世界人の 注意 でも、 このことがうな 命力をもつ特殊植物かに 1 世界人の 注意 でも、 このことがうな 命力をもつ特殊植物かに 1 世界人の 注意 でも、 このことがうな 命力をもつ特殊植物かに 1 世界人の 注意 と がりよう。 ら複雑な工程で加出し り、 全 き間になり、 世界の に 過り、 全 は 3 世界 で は 4 世界 で 4 世界 は、フィトステロール に かりい できるので は、フィトステロール に は、アイトステロール に は、アイトステロール に かり、不をは必ずしも かまルモンとして 植 、カげぬが、 後表以来こかり、不をは必ずしも かまりまった。 しかし こ 神力、 にかの 変数 は、フィトステロール に 植 ッキリ判る、紙上には かけ、不をは必ずしも かまルモンとして 植 、カげぬが、 後表以来こかり、 不をは必ずしも かまルモンとして 植 、カげぬが、 後表以来こかし、 不をは必ずしも かまルモンとして 植 、カげぬが、 後表以来これできる。 なが は、 アイトステロール に 植 ッキリ判る、 紙上には かけなが、 後妻以来これで は、 よい に は いちょうに は に ない は に は いちょうに は に は いちょうに は に ない に は いちょうに は に ない に は いちょうに は に ない に は いちょうに は に は いちょうに は いちょ



かに、量力な消化等素は、植物ポルモンの医



近漢語 | 岩雕下の風気

侍醫御差遣

久邇宮多嘉王殿下

右の如く相常関重體に何ひ奉

御病狀を宮内省より發表

・を深く前髪頭あらせらおんと 天星 星扇面帯下には神経過 王殿下側山雕の趣き陥石され 父におらせられる久潤官多婦

西京祭氏を京都上京四市漫画 承るが、国陛下には一日夜待 閉幕の訓測破光に労めてあるので

地に於て明写而れが實施され回訳。ありまして、死來呼四に於ても各

要をがいされる次のであります

と明罕思想の普及と訓練の徹底脈 に軍民一間のゆるぎなき防星の必 所かる必要より近く京城を中心

に従つてやることとし、暗に施行せらる、事と存じ離に施行せらる、事と存じ

を関することが用来ないのであり、りますが、現下の情熱に置くし、窓底になくして同の辿りは頻繁発性。の測度に弱のられつくあるのであ

京城地方防空訓練に就て

丹下資源課長談

の飲物所敷の削肉を行い、これ」一般に得すイヤに復納する保機でいまイヤ歌店に帰すっき悪長蛇勢去ら八月四日か「郷質局では全総十月五日軍形物機深剛県を解除し」が、右家を中心に卅日午復四時か去ら八月四日か「郷

きのふ鐵道局課長會議

の観弦の知らせがあるまでに充力

整理機合えれば 直じて 塩が以中 の符つあるの間解を整へておいて あるのでありますから、強弱開始 谷中軍の一般に観改しない部分と

ある、ダイヤ地正に関し、目下、を開開、近く正式に観察する模様

般更してゐたが、鉄道局では來与一本局族教儀でプランを進めてゐる。である

がため、臨時的にダイヤを紹小、

旅客列車のダイヤ

九日から元通り

きの

掲載士店得得を官項するため本 | し本年の朝鮮神宮茶棚間御大寮に 入権協に衝次改正を加へ、日 り従来の西洋 きのふ南總督等も見學 その木飼物増を加へることになっ「で質脆すること」なった(質異主)し本年の神館神ど系書館で大会に「は全鮮初楽學校以上が世界校にま

期中であるが、その試験とし 何處で貧傷しましたか

刀を探入れた弘岡田民間権を開発「名誉の資格した自安の設士も今は「政の手以い名職を受けて、此び第一な確で糾難を述べたが、帰賦の目 北支戦線線に果地な突撃戦を取行。個山路山南院で「宇野南院長や 駿 總監陸軍病院に勇士を慰問

か」と脚角の上を橋でながら優し 午後三時から大利町の日販に招き い野風の言葉を殴った、彼の出る お茶の顔を順し窓次の天使の盲逸 れたので、着权も長彩も 丁有軽5 れたので、着权も長彩も 丁有軽5 れたので、着なも長彩も 丁有軽5 大尉は順一招害を代表して不自由 御座います」の連続だは後に取出 可似されましたか、的は解かます

何の批評を仰ぎその結果によって

停駅校、代表が南絶所以下各局部

一人領床に見舞む「何健の戦闘で

の如く天谷宿井官を作い、勇士を

長別線の下に木剣微機を行い、 總

す」と聞い後題を加つ 「一種下」 池田の甘栗

れに脚腕することに決定したので「菱田旗。上世川、田川、町南市、引きする際に続いれてゐっが、朝鮮でもこ」とになった。即ら開下米は徳川、「鈴するものと

武府米の梯下げを断行し防士の気。だけ、東土気能の便宜を、はかっこ、出版史、米宮に於て船鎮または匝。ては遮片が良からまた各種所に於、通の料度で、工模である。 遺骸の製飾の目骸で内塊では既に「米自まで五幅引を登論して出来っ。内谷私徳の繋で収扱ひ辞史、郡守」。当所表を試を襲行し遮信がに於、通の料度で、土模である

給するものに知り四通運行の事態 | ては常修園所長より表彰版、観閲

最及び野島として銀杯を提集して

朝郵が航空燈

心を表彰するが其の官機則人間は

越信技事三▲加合农等一▲即便 金越信技師一▲越信沙路一六▲

関年記が消炎の一端として宇島航

期離断所持ちのはでは同様に十五

遞信局へ寄附

てゐた (宮眞中) 黑衣の天使を 總監夫等招待

縦に突飛する日を待つてゐるが | にも弱士の目にも白いものが光つ 動振りを翻弾して避きたいのであ 焼火行動の程度、防災養服行館

より指示がある書でありますかに付ては消謝。府劃版は実示者に付ては消謝。府劃版は実示者の成所とのため必要なる事項等

者しこれに徴収した治は認せられ、わっと見速これを適用されて吸収し年高を消費にしょうとすらもので、終られ、放賦したり機能をせずに繰し消配にすることを法で配し、ものを一日からは新しい技児で取

ることになるが、従来これ等の取しな虚調をされることになる

東祖二付之字取消ス ・ 取 消 廣 告

へル版告ハ事質和九日京城日報

出版和重整 賣

遞信從業員表彰

けふは遞信配念日

市会会用・地子 一貫四點

> 京城所阁大門通四丁目六九 **菱** 树品 加丁本人来

家

家の世に宗族三人と行用が許された。

地

悟り、発館能型以中製佐管以上 | 地間に収扱って用るよな特殊な 『信局では十月一日の『『質記』3日 | 扱はあつても簡単内交は朝鮮と

して國一十五年以上、確認及び

企業用紙で使用する**型は、**の域に

井醫院

拿内 军师公

俊昭とは、「でき吸行四十名に對し」にこれで無視が気の収扱をもす 部獲行兆に接種にして一座総政の「たが「十月一日から年度電銀回」の個人にして確土五年以上総裁し版「関する治療の取扱をして居なかっ

上名號子 一十萬 · 新疆不加班 温湿恩 給 立門 正州山公治 正州山公治

電

中京地区 10 四 東京地区 10 四 電本三三〇八番 電本三三〇八番

TOkuju Al'art

(式 作 細)

口人町"小西

WXX 179

門門學 校 トーパア響徳

の荒野造成機關として操縦型生六、飛行県校は風よ十月一日より順正

|機関県中丘人期、特別別生 され、特に陸軍士官男技典な分類

別校以来十九年間近代戦の花形壁・國民の間に親まれてらた所深陸軍

【田原市議】大正八年四月十五日「柳書祭敷十期の窓中職士を生み、」この法規は各自の任家的近の道路

所澤飛行學校は廢止

けふから士官學校航空分校に

側部側間には確果単質温度の取一部の設定及び建立方を、何したけるから取扱。一段を訪問して共の希望を過く形態

瀬貫三○▲御人五八 よっぱら気歌一切を見している。 よっぱら気歌一切を見いる。 といればいる 一直五手間を

以て解な機能一場が削の決闘あり

四十四期、その外委正成生下上院として生むることになった

けふから御用心

位中枢三町金黄城県 香五五七一本和 全岩 解設 生態 切切

ホーロー看板の は一世には、1900年である。 は、1900年である。 は、1

御

極光工業株式會社

 鍵 具 店

逆女史はいよい。非常な感謝であったが間女史は園。國へ公部旅行の旅によっ訳である生命の無鑁主席。更宜咸揚。渡川街郎公部館を開闢。で渡祀ドイツを振り出しに門来多 【東 英文社特徴】 | 定、去る| 甘し、八、九の| 三日間 | 複峰、十二月五日横濱田県の

本社へも二百圓を寄託献金

二十日頃ロケに來鮮

ます。月五日後 | 三日間東京域合婦人館後援の下に

兵隊さんが

老婆を教ふ

別江人遊儀から飛込んだのを折岐州日午後五時銀八十歳年の必遇が

関 駅 現 電 と し て 献 な し た 、 ま た こ 領目がによる總収入于五百億回を

患者附近の住民も殆ど無菌

一月にはその施行規則が公布され、一揆に施行されることとなった。

月期鮮汚物が除合が、同士・既報の如く愈上十月一日から各世 家の周圍を清潔に

| 選出の指導に従って防空の抑めりますから、近時、府轄政は

富局漸く愁眉を開く

「三山電路」非常時の学島に恐怖 あつた処害の家の附近に住む人匠 一次ない、 が間はなほ真全を開発の原始を開始に終生のコレラは常 四十九名の人々も質問の物館で発 うは放踪観を実像し居民は高く秋を見へた参山に終生のコレラは常 四十九名の人々も質問の物館で発 うは放踪観を実像し居民は高く秋の見いに終生のことを表します。

の赤線を披露した、なに女史は日 語の輸出機構『大金剛山の牌』の 表としてロケーションを行ふた

署では人の戦的で京 管に上申 用渡した、老舗のことで口が合け 等長、原常自君」この個数が開 | 古間電気が、ここ氏第世級第一連行中の単民第七十人服像上管兵

ま程何卒致のペト島本 す御御多し通りルト日 願買少まりンキ付度 申上にするをヤモ秋 上の不何行左ント

ボートを出して数ひ上げ龍山客に

せられてみない関係と、現在地「は佐火管師の資施に、統師ある語」す、神仙蛇院を吹答所に收容中で「れた大浦町府駒政多田供三郎取のでありますが、防空在開係の「併勝機は研修の諸語動に、管府長、総生以来五日を経過したが後継せ」とになつた、また二十九日朝経はのでありますが、防空在開係の「併勝機は研修の諸語動に、管府長、総生以来五日を経過したが後継せ」とになつた、また二十九日朝経はのでありますが、防空在開係の「併勝機は研修の背跡に対し、「紀代」と、「一日昭名することを発展することとなる」つて「全社の工作を の夜の感銘

部の全世界は「神國日本」によって の新作機支は果然白黝的人気を守 何長の開館の挨拶が終れば、第一 丁撰に國歌を奉唱、矢野本社編輯 壁から時間倒で閉かれた、文藝館 養殖後漢(改生山脈動) 兄弟協議「最支那が悪を聴説」を後十時急後「二郎の斉昭」を得ちた「忠貞は高春種後漢(改生山脈動) 兄弟協議「最支那が悪を聴説」を後十時急後「二年の斉昭」 まづ路策の耳を傾行させた、中島 「愛国歌脈大郎」は三十日午後七 隻手の老志士が

憂國の 講演行脚

といはれるだけあつて、手弾が

けふからは南鮮各地へ

もあったが、あられ難ひをか 着せ合つて夫婦歌歌をしたも 近に部やかなため外部から

「日越日本の先受として建図を担い」が、一日退時宵明介を報びてれてイン智信作品のに建設し、「けながら被山より帰収する東京

中国国の海野、刺鯨町の映画に関しなって開朝した不理な往年の志士、明和が京師では順立十五所年を記憶の住所に刺来を聴きに呼ばれ、めば原を買ひ得目が中の不具然という。一人名をすぐったでは、日本のは原質が得目が中の不具然という。一人名をすぐったでは、同様の定動を開けてるためでは、「生女、展別かるをはの第一人名をすぐったでは、同様の定動を削けてるためです。 ん、対演則氏の環境は内地人の職態氏は時間を雇の抗院不自由な老の関下機が観で建築能験物を入れる資源氏、金融配き、能本市東等原則五七に仕む志方里(まするため一月より三日間南大門の観察器を入れる資源氏、金融配き 能本市東等原則五七に仕む志方里(まするため一月より三日間南大門

立も全国行権に上り去る二十日人 面の番客品も多数出版されるとい願を提げて報道精神の訴訟を践び ことになつたが、特に効気所護方

ことになつたが、特に研学的地方

けふの天氣

小雨、のも無り(きのふの

社合式株

機電

會式株事商菱

| 中 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 店店

菱 Ξ

山*街* 坯件 竇 約

 \equiv

店賣贩事

富

版 特 삁

庫

至五月月 ++ 日日

☆……ところでヶ原点の通り 外に十三四の少女四人をかこつ **ゐたのはまだい」として、**

て一萬刑近くを限いでゐたが、

これで数生とりの変をかこつ。

り既《京城の四町四一金大塚

本町署に捕ったを買っ 話題特急

()は選長の時刻を狙つて現金

経費能念本社の歌謠大會

シシルー個宛附呈 毎に特製シヤープベ 年1トルー台御買上

〇期間

M 〇 在 者作製

配品温度)一坛度一

社

「遺骸の牧館の目的では地では既に「米丁まで「茄切を質師」で出来っ」内さは窓の駅で取抜い好き、部で「添献してむっ飛士の会配や頭が都」窓部鉄は十月「Hカ」則年の二月「腹地、投車、接角か」局部及び俳「関部を断してを那事物のルコッド」総約はではその都下来に対す「紀』行戦、水神、群山、元山、馬山、「周辺を断してを那事物のルコッド」総約はではその都下来に対す「紀』行戦、水神、群山、元山、馬山、

運賃は五割引の特典

領は摩擦犯機関令で取締つてゐた

女給(単腕で四個は人女性)「高人用面」音本人間面

